

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	開所当初に策定した理念が7年目となり、職員も入れ替わったこともあり、マンネリ化しないためにも理念の意義を再確認する必要がある。	理念の意義を職員が共に再確認することで、理念のより良き実践に繋げる。	・事業所内勉強会にて理念についての勉強会を行う。 ・理念の掲示を事務所、ユニットにする。	12ヶ月
2	2	利用者の今までの暮らしてきた地域との繋がりを継続する生活がどのようなものかをさらに考え、事業所自体が担う役割を考える必要がある。	地域との交流できるどのようなことかを考え、実施の検討。	・今までの交流以外にどのような交流があるかの情報収集を行う。 ・その上で実施できるかの検討。	12ヶ月
3	4	自治センターが閉鎖され、市の担当課は身近な存在でなくなった現状から、市との協力関係を築くことは容易でなくなった。市との協力関係を強化する必要がある。	市との協力関係の強化。	・運営推進会議により幅広い人に参加してもらうため、会議開催の周知を強化。それによって少しでも地域に事業所の現状を知っていただく。 ・事業所も地域のご意見を収集し、問題点、改善点等必要に応じてのご相談をしていくことによって連携の強化を図る。 ・地域より事業所の現状を発信して頂くことによって、事業所に対しての現状把握や改善点などを必要に応じてご指導頂く。	12ヶ月
4	11	介護保険、医療保険でのサービスがあり、利用者負担がわかりにくい。	利用料金表の改訂。	・介護保険法の改正や加算取得時等に利用料金表を使っての説明を行っているが、左記の負担等わかりにくい面もあるので、改訂する。 ・また、面会時、法人アンケート、ご意見箱等を活用しながら、ご家族からのご意見の収集を行い、説明を行っている。	12ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。